



広報 もりよし

発行編集・森吉町役場企画開発課
印刷所・米内沢中央印刷所

No.254

1979. 1. 15

昭和54年新年祝賀会

謹賀新年

(農協ホールでの
新年祝賀会)



新年のごあいさつ

森吉町長 近藤 富治郎

新しい年を迎え、みな様のご健勝を心からお慶び申し上げます。

昨年は円高と国内企業の減量経営化、本格的な水田転作対策の実施などのために地域経済は一層の厳しさを加え、日中国交回復による将来的展望や公共投資拡大政策に大きな望みをかけ、国、県政に対応した定住圏作りにいそしんでまいりました。

即ち、水田利用再編対策につきましても、その実質的な指導母体として夙よりその強化が要請されておりました米内沢、前田両農協の合併が実現され、当町の農政に一大エポックを画するにいたりました。

次に公共投融資の拡大に対処して県代行事業を含む町道の改良や舗装が大きく進められ、昨春県で策定されました秋田湾地区開発計画への密接な関連が予想される秋田鹿角短絡路線の整備も着々と進んでおります。

また、国の三全総並びに県の四総計画の要をなす居住環境作りにつきましては、公立米内沢総合病院新築工事の着工、米内沢簡水施設の拡張による支郷地区への

給水開始、国保診療所の建替等を実施して参りました。

しかし、国土保全に係る懸案の阿仁川ダム建設計画に關しましては、昨秋県からその建設に係る生活再建対策が示され、本問題への対処は一層緊要度を深めてまいりました。

本年は公立米内沢総合病院や奥地草地開発事業等の完成を目指し、その他農村基盤総合整備事業、二次林構事業、二期山振事業等が継続実施されますほか、町道網の改良整備は勿論、森吉中学校プールの新設、根森田地区周辺への簡易水道設置等について計画しております。

そのほか阿仁川ダム建設計画に係る諸問題や奥地のろ川草地の利用対策等について新たな取組みが必要とされており、職員ともども心を引き締めて効率的な町行政の遂行に挺身する覚悟でございます。

どうかみな様がたの温いご理解と旧年に倍するご鞭撻ご協力をお願い申し上げますとともに各位のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。まして新年のごあいさつといたします。

みんなの力で 暴力追放 明るい町に

私達の町から暴力団、押売り、くせの悪い酔っぱらい等を追放して、明るく住みよい平和な町をつくりましょう。

◎暴力は、平和で、楽しい市民生活を脅かす最も憎むべき犯罪です。

◎後がこわいからといって相手のいいなりにならない。

◎小さな被害でも勇気をもって110番。

次の方々が、阿仁部暴力的迷惑行為追放対策委員として、町民の立場で活躍している方々です。

- 木村仁三郎氏 (米内沢大町 タクシー業)
鈴木繁美氏 (米内沢桐木 借 ガソリンスタンド経営)
矢郷康三氏 (前田 輪業)

この野生のカモは、去年の五月に畠山さんが田んぼの中で十個の卵を見つけた。ガチョウに孵化させた残り一羽で、鶏舎でにわとりと一緒にエサを食べ、水遊びをするなどしてすっかりなついている。

野生のカモは飼ってもすぐ逃げたと言われ、畠山さんも「十月二十日ごろに山のほうに飛んでいっ

野生のカモを飼育

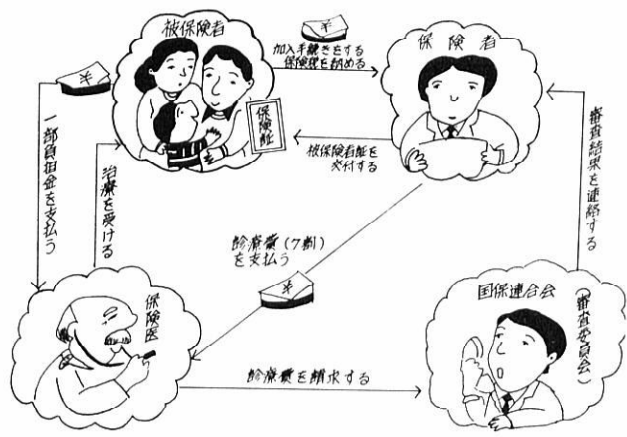


白坂の畠山久治さんでは、野生のカモを卵から孵化、飼育に成功し話題になっています。

麻しん(ハシカ) 予防接種のお知らせ

一月二十二日(受付午後一時〜二時)
会場:公立米内沢病院 院会議室
一月二十四日(受付午後一時〜二時)
会場:前田診療所

国保のしくみ



国民健康保険を略して「国保」とよんでいます。それは、一口にいうと、わたしたち加入者が保険税という形で税金を出し合い、それに国と県が出す補助金を加えて、病気の治療を受ける際の費用の大部分をそこから支払う。

そうすることでだれもが平等に医療の恩恵を受けられ、経済的な負担をできるだけ軽くしようとする社会保険制度の一つであるということが出来ます。

保険料は、わたしたちの住んでいる市や町や村です。そして、職場の健康保険には加入していない人はすべて国保に加入することになっていて、この加入者を被保険者といっています。

被保険者は、保険税を納める義務を負います。この保険税は、わたしたちの国保という制度を支える根幹をなすものです。

国保のしくみは、お、ごっぱにいうと以上のように、

なっているわけです。これらをよく理解し、わたしたちの国保をよりよくしていくために、知っておきたいことを、さらにこまかくみていくために来月は被保険者と保険者について掲載することにします。

畠山さんの家ではわとり、ホロホロ鳥、ガチョウと一緒に放し飼いでいるが、狩猟期間は外に出さないようにしているそうで、チョロチョロと呼べばそばに寄ってくるかわいい野ガモは、近所の子もたちの人気者になっています。

12月定例会

五十二年度決算を認定 八千五百五十五万円を追加 (53年度)

十二月定例会は十二月十四日から二十三日まで開かれ、五十二年度一般会計歳入歳出決算など決算認定が七件、五十三年度一般会計補正など予算補正が七件一般職の職員給与に關する条例の一部改正など条例改正が六件、町道路線の認定などを審議し原案どおり可決して閉会しました。決算では一般会計の歳入十九億六千六百四十六万四千円に対し、歳出は十九億三千九百五十四万四千円、簡易水道事業は歳入一億八千四百六十三万五千円に対し、歳出が一億九千九百四十四万五千円、米内沢財産区は七百四十八万八千円、前田財産区は七百四十八万八千円、前田財産区は歳入三千四百七十九万九千円に対し、歳出は八千九百八十八万八千円、国民健康保険事業は三億七千二百一十二万二千円の歳入に対し、歳出が二億九千六百七十二万八千円、診療所会計は歳入四千四百四十六万八千円に対し、三千六百三十二万五千円、森吉診療所会計では歳入歳出とも六百二十万円となっています。

五十三年度予算補正

- (総務費)
△庁用車庫新築:六十万円
△交通安全旗:七十二万円
△交通指導車庫:三十五万円
(民生費)
△在宅重度身体障害者住宅改善事業:七十二万円
△老人医療費:三百八十九万円
(農林水産業費)
△大豆生産改善対策事業:七百六十七万円
△転作促進対策特別事業:六百四十四万円

- 万円△水田利用再編対策計画
画制作推進補助金:六十九万
△水田利用再編対策推進特別補助金:八百八十八万
△田園畜舎設置事業補助金:二百二十万
△県車かんがい排水事業(五味堀地区):四十四万
△山村振興事業費町補助金:九百三十二万
△大野台農道等期成同盟会(負担金):二百二十万
△農村基盤総合整備事業:四百九十三万
△林道維持管理:百三十万
△小又林道路線変更測量設計委託料:六十八万

条例関係

一般職の職員給与に關する条例の一部改正
人事院勧告による給与の改正で、給料のほか扶養手当、通勤手当などが改正されました。

- 議長:一〇五、〇〇〇円
副議長:九五、〇〇〇円
議員:九〇、〇〇〇円
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に關する条例の一部改正
町長:四一〇、〇〇〇円
助役:三二〇、〇〇〇円
収入役:二九五、〇〇〇円

Table with 2 columns: Project Name and Amount (千円). Lists various infrastructure and public works projects such as road expansion, school construction, and land improvement.

- 町道路線廃止
○羽根川線(新屋布、羽根川) 四六六m
○桂瀬二号線(岩堂上倍、惣内患戸) 二、四〇〇m
○下前田線(下川原、下前田家ノ下) 四四五m
○下前田線(下前田家ノ前地内) 七五m
○新屋布寺ノ下線(寺ノ下、新屋布) 二九五m
○神成中道線(神成地内) 九五m
○五味堀線(五味堀) 一七五m
○根森田二号線(仲ノ又地内) 一五〇m
○桂瀬下前田線(岩堂上倍、下川原) 四、〇五〇m
○御嶽二号線(御嶽、上患戸) 一三四m
○松山町線(ヲツコ沢、伊勢ノ森) 九〇m
○中道併線(中道併地内) 九〇m
○摩当沢三号線(館ノ下、摩当沢) 一三三m
○追上沢出口線(同地内) 八〇m

請願・陳情

- 倉の沢林道線の一部町道認定及び拡巾整備方について:米内沢倉の沢出口関係住民代表松橋重蔵
冷水沢放牧地借入について:前田駅前青年会有志吉田隆蔵ほか二名
浦田へき地保育所新築について:浦田保育所運営委員長神成長ほか一名
高校入試、通学区制の改善に關する請願:高橋博ほか三十三名
中央線整備改良に關する請願について:神成部落自治会長佐藤徳松
阿仁川ダム調査促進について:森吉地域ダム対策協議会長石川作治
町道舗装の促進について:桂瀬部落代表加賀忠雄
①、③、⑤、⑦については採択、④と⑥については採択になりませんでした。

Table showing population statistics for December 31, 1953. Total population: 11,138 (+6). Male: 5,369 (+8). Female: 5,769 (-2). Households: 2,770 (+10).



消防出初式
無火災を願う

恒例の森吉町消防出初式は、五日午前九時三十分森中生徒のプラバンを先頭に

役場前を出発、町内をパレードし、羽後銀行前で町長、町長等の観閲をうけたのち

町民体育館で式典を行いました。当日表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)
【知事表彰】
※有功章
高橋長次郎(第五分団長)
※三十五年勤続章
鈴木市太郎(第三分団班長)
※三十年勤続章
藤島清一(第六分団班長)
※二十五年勤続章
庄司敬市(第四分団班長)
森川兼治(同班長) 佐藤登良雄(同班長) 高橋長次郎(第五分団班長) 宮野貞之助(同班長) 藤島一男(第六分団班長)
※二十年勤続章
宮野徳治(第五分団班長) 森川福一郎(同班長)

マイホーム 建設資金の融資

住宅金融公庫では、マイホームをつくられる皆様へ長期で低利の建設資金を融資しています。今回の募集は、本年一月下旬頃の予定です。(募集期間が確定次第新聞、テレビ、ラジオ等で報道されます。)

歳以上の老人、心身障害者、六人以上の多大家族が同居する場合は、百五十坪以下(まで)
※融資の限度額
本造→三百六十万円まで
※返済期間
本造→二十五年以内
※利率 年五・〇五%
※返済方法
元金と利息を合計した額が、毎月一定となる額。
※申し込みできる方。
自分が住むための住宅を新築される方で、土地の準備ができています。
※融資を受けられる住宅
住宅部分が三十坪以上百二十坪以下の住宅。(六十坪以下)

住宅金融公庫では、財形貯蓄をしている勤労者(三年以上以上行い、その残高が五十万円以上ある方)を対象に財形住宅融資の申込受付を二月二十八日まで行っています。
この融資は、公庫の一般個人住宅融資などとあわせて利用することができ、この場合財形住宅融資の申込みは、住宅が竣工するまでです。(ただし、住宅の竣工が三月から六月ごろになる予定の場合は、二月二十八日までに申込みすること。)

届金融機関などへ。
この融資は、公庫の一般個人住宅融資などとあわせて利用することができ、この場合財形住宅融資の申込みは、住宅が竣工するまでです。(ただし、住宅の竣工が三月から六月ごろになる予定の場合は、二月二十八日までに申込みすること。)

ふるさとの みちしるべ

大淵の道標

昔は阿仁部交通の重要な部分を占めていたと思われ、大淵街道の道端に立っていた道標が、阿仁合線敷設の際取り除かれた話を耳にしたのは、数年前のことだった。その後どうなったか何かの手がかりを得て行方を探りたいと思いついた。大淵部落に足を運んでみるうちに、古老の話から、その所在の概略を知ることができました。

大淵から北方へ鉄道に沿って流れる用水路の畔に、たしかに埋まっているはずだとの事だったので探してみたら、用水路際に土砂をかぶり枯草に覆われて僅かに露出して倒れている一個の自然石を見つけた。部落に帰って古老達にその場所と状況を説明したら、間違いなく大淵街道の道標であることを証言してくれた。文字の刻まれていると

(5)

思われる面が下になっているため、その内容を知ることが出来なかったが、いざ掘り起こして確認されれば保存の方法など考えなければならぬと思う。写真の紹介もその後にすることにします。

開発が進むにつれて、このような姿で文化遺産が消えていくのは、誠に残念でならない。
これで「ふるさとのみちしるべ」は一応終わることになりますが、このほかにも道標と思われる石造物など見つかりましたらお知らせ願います。
文化財保護審議委員
金 豊助

△最優秀作
○「うたをうたってあげたい」を読んで
森中二年 柴田志保
(この作品は、秋田県図書館協会からも表彰されることになっております。)

△優秀作
○「なぞの美少女」を読んで
森中一年 安部睦子
○「少女アンネの悲しみ」を読んで
森中二年 橋岡道子
○「オーヘンリ傑作集」を読んで
森中三年 福田豊浩

ねんきん



国民年金の老齢年金や通算老齢年金を受けている人は、引き続き年金を受けるために毎年一回現況届を提出することになっています。

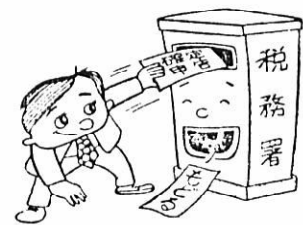
●今回の対象者
昭和五十二年二月十五日までに年金を裁定された人。
●提出期限
昭和五十四年二月十五日です。
●その他
現況届の用紙が届かないときは、お近くの社会保険事務所か役場年金係まで申出ください。

老齢年金の受給者は 現況届を出しましょう

一月中旬に社会保険庁から直接本人あてに送付されます。
この用紙に住所氏名を記入、押印して役場住民係で証明をうけ、切手を貼って郵便局へ出してください。

定期支払分からさしとめられます。
取り扱いは、いぬいに社会保険庁では、この現況届をコンピューターで処理しますので折り返し、汚したりしないように特に注意してください。

定期支払分からさしとめられます。
取り扱いは、いぬいに社会保険庁では、この現況届をコンピューターで処理しますので折り返し、汚したりしないように特に注意してください。



還付を受けるための 申告はお早めに

税金の還付を受けるための確定申告は、二月十六日より前でも受付けています。例えば次のような人は確定申告をすると、納め過ぎになっている税金がもどります。

- 一 サラリーマンで次の控除を受けられる人。
(一) 雑損控除：災害など

- 二 住宅や家財に損害を受けた人。
(二) 医療費控除：本人や家族が病気になる多額の医療費を支払った人。
(三) 住宅取得控除：住宅を新築したり新築住宅を購入した人。
二 年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかったが、予定納税をしていない人。
三 前年より大幅に減った人。
確定申告をするときは、申告書に添付したり、提出することになっている書類がありますので、税務署や税務相談室へお気軽におたずねください。

図書館だより

読書感想文の
入選者さま
当館が募集していた昭和五十二年度読書感想文の入選者がまきました。

- △最優秀作
○「くじらぐも」をよんで
米小一年かたやまあゆこ
△優秀作
○「ぞうとくじらのつなひき」をよんで
米小一年まつはしとおる

- 「ガムといたチョコ」を読んで
森小二年 山田ひろあき
○ふしぎなまきばあさん
前小二年さとうえいいち
○「どうげのおわかみ」を読んで
米小三年 松岡ゆかり
○「ファール」を読んで
浦小四年 島山智明
○山田耕作の生き方について
米小四年 泉谷万里子

たばこは
町内から
買いましょう

飲食店などで使用する「じゅつたん」を規制
54年7月1日からホテル、飲食店などで使用するジュウタンは、燃え難いように加工された防災製品と認定されたものでなければ使用できなくなります。
また、10名以上が収容できる飲食店などで二階で営業している場合は、4月1日から避難器具を設けなければなりません。
なお、この規制には、緩和規定もありますので消防署におたずねください。

△寄贈 (敬称略)
一 利用者：北国の女の物語 (水上勉) かげろうの日記 (堀辰雄) めし(林芙美子) ほか二点。

△新規購入(受入順)
一、一般図書
棟方志功全集10(講談社版) 車輪の下(ヘッセ)世界の名詩(金園社) 説教の歴史(関山和夫) アクセス権とは何か(堀部政男) ソ連における少数意見(ロイ・メドヴェージェフ) わが愛する歌人1・3集。わが愛する俳人1・2集(以上有斐閣版) ゼロからのオーディオ(岡山好直) 学生の音楽事典(音楽の友社) 流離の母(岩間芳樹) 風をみた女(高橋玄洋) あした泣く(宮川一郎) 近代詩物語(分銅惇作ほか) 鶏舎器具の設計(加藤義一) 自然を生かした養鶏法(高橋広治) 農家養鶏の重点技術(斎藤虎松) 遅咲きの梅(津村節子) 愛の体験記(赤松光夫編) 愛のレポート(北園哲也編) 流域をたどる歴史：近畿編

△(KKぎょうせい)七宝焼(佐野登志子) ウズ・ルジダス(ルイス・カモンイス) 立原道造詩集(角川書店版) 小沢昭一的小説(小沢昭一) 再び：小沢昭一的小説(ク) 老春謳歌(御木徳近) 結婚のとき(平岩弓枝) ぼくらの時代(栗木薫) 火宅の母の記(高岩とみ) 春の嵐(池波正太郎) 人の心をつかむ話し方(平井昌夫) 途方にくれて(立松和平) 闇の中の黄金(半村良) つわもの賦(永井路子) 家紋(丹羽基二) シルクロードの秘密国(前嶋信次) クマ狩りへの招待(遠藤公男) 世界名詩集：リルケ。ヘッセ(平凡社版) 人類の知的遺産：墨子(本田清) 世界の民話：パプアニューギニア(小川超) 第三期新秋田叢書15巻(歴史図書社) 日本労働運動史：写真集(総評) 嫉妬の心理学(詫摩武俊) 別冊民力(朝日新聞社) 月からの侵略(E・パロウズ) チャイナタウンの女武者(キングストン) 引き裂かれた心と体(A・ローウエン) SF漫画館(辻先) 二、児童図書
ましまでおつかい(大石真) ちくわのぼうえんきょう(平光善久) こども世界の名作：ハイジー。ガリバー旅行記。たから島。黒馬物語(以上KKぎょうせい版)

保育所の申し込みは

2月10日までに

新年度の保育所入所児童を募集します。児童福祉法に定められた基準があり、誰でも自由に入所できるものではないので、次の入所基準により申込みしてください。定員は米内沢百四十名、前田百名です。

申し込み期間は二月一日から二月十日までです。申し込み用紙は役場、支所、各保育所にあります。

◆入所基準◆
児童の家庭が、次のいずれ

かの事情にある場合です。ただし、①から⑤までの場合は、その家庭の母親以外の人が児童の保育ができる場合は除かれます。

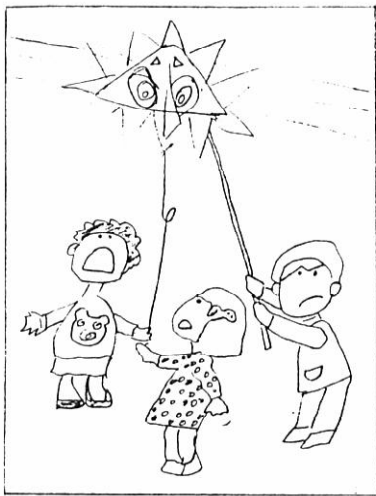
- ①家庭外労働②家庭内労働③母親がいない家庭④母親の出産など⑤病人の看護など⑥家庭の災害。(母親の出産、病人の看護など母親以外の保育できる人(祖母など)が病気で保育できない場合は医師、助産婦等の証明書を添付してください。)
- ▼浦田、森吉の保育所、根森田、支郷の児童館を希望する方は、その施設に直接。また、五味堀、新屋の

タコあげでも

感電します

例年この時期はタコあげによる感電事故が発生しますので、次の事を守って事故防止にご協力ください。

一タコあげは、近くに電線があるかないかをよく



見てからあげてください。二もし電線にふれたり、からまったりしたときは、自分で手をふれずに、近くの東北電力各事業所へご連絡ください。危険のないように取り外してあげます。

連絡先：東北電力森吉出張所 ☎二一三二二四

年長(五歳)の児童を除いた四歳三歳児の場合は、従前どおり直接児童館へ申し込みしてください。

募金の

実績と配分

町民みなさまの暖かいお心づくしにより、次のとおり成果をあげました。

運動の進め方、配分については婦人会のみなさまを中心に実施されました。厚くお礼を申し上げます。

※募金総額
八五〇、七八一円

毎戸募金七六〇、九六一円
大口〃(宮越福祉財団)
三〇、〇〇〇円
(商工青年部)
二五、〇〇〇円
前年繰越金三四、八二〇円
※月の友の会 斎藤博司
毛布一枚、シーツ一枚
※竹田ナヨ(学校通)
小豆五升ほか一点

※配分
保護世帯(四五世帯)
一八〇、〇〇〇円
(二二二人)
六一、〇〇〇円
長期療養(四四人)
一七六、〇〇〇円
一人くらし老人と心身障害(児)者(四〇人)
一六〇、〇〇〇円
施設配分(四九人)
一九六、〇〇〇円

救らい金(二件)

七、〇〇〇円
引出金 四〇、〇〇〇円
事務費 三〇、七八一円

おわび

共同募金実績のチラシの中で、中口募金：柴田清之助さんがもれていましたので、お詫びします。

小説や絵本が

沢山はいりました

前田公民館に、一般むけの小説や趣味の本が四百九冊、幼児用絵本が八十四冊はいりましたのでご利用ください。

住宅の

入居者を募集中

これは、県の補助金を得て二十四万円の子算で購入したものです。

入居したい方は、左記希望地名を記入の上役場窓口まで申込んで下さい。

一、募集団地および戸数
田ノ沢 三戸
松山町 一戸

二、家賃

田ノ沢 月額七、〇〇〇円
松山町 月額二、五〇〇円
※募集期限は、今月末まで。

善意

次のかたがたから、社会福祉協議会に善意が届けられました。このご厚志に感謝を申し上げます。

香典がえしとして
二〇、〇〇〇円
五味堀 春日誠二
二〇、〇〇〇円
桂坂 庄司文一
二〇、〇〇〇円
柏木岱 柴田茂雄
二〇、〇〇〇円
大淵 武石一男
一〇、〇〇〇円
桂瀬 白沢大吉
二〇、〇〇〇円
川向 松橋芳雄

一〇、〇〇〇円
三十三歳厄年一同(53年度)
一、〇〇〇円
庄司ゆかり(森中二年生)
(拾得金の満期交付を受けたのを、困っている人に役立ててくださいと。)

秋田県立能代農業高校
入校あんない

本県唯一の文部省指定の
自営者養成農業高校です。
◎農業科 一一〇名
(男子のみ)
◎生活科 八〇名
(女子のみ)

くわしくは、同校 ☎一八五五 二一三二一八へ。

お誕生おめでとう

金 誠子(岩雄) 本城
安東 敏幸(繁夫) 大杉
北林 静香(徳治郎) 新町
九島 寧(賢鋭) 向本城
九島 真理子(正志) 向本城
藤田 真樹子(武志) 大沢
工藤 容子(久直) 浦田
九島 知寛(昭一) 鶴田
工藤 順子(節男) 日栄
池田 美希(慶英) 川向
細田 弓子(栄悦) 大杉
小林 和成(吏則) 川向
春日 重和(幸次郎) 五味堀
庄司 得宏(得泰) 八幡森
吉田 賢英(法仁) 森吉
春日 栄悦(勝晶) 五味堀

ご結婚おめでとう

松橋 博徳 合川町
赤石 智子 御嶽
小笠原和民 秋田市
松橋 和子 学校通
柴田 新一 七曲
吉田 マキ子 森吉
佐藤 政紀 鶴田
織田 栄子 根森田
庄司 清美 鍛冶町
田中 恭子 鍛冶町
鈴木 金男 桂瀬
木村 ミチ子 鷹巣町

ご冥福をお祈りします

武石 チル(82) 大淵
松橋文之助(87) 川向
金 宇一郎(78) 駅前
春日 ツヤ(58) 五味堀
庄司タケノ(81) 桂坂
柴田 ノエ(72) 柏木岱

慶弔

12月